

事業番号	02 11 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課		
		実施期間	不明	～	E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中国・中南米青年交流事業による海外からの研修生の受け入れ人数が0人となるなど、国際交流の機会が減少している。（令和元年度受入人数：12名）
 ・このため、オンラインの活用や国内の海外関係者との交流により国際交流の機会を創出し、各国との協力・連携関係（パートナーシップ）を強化する必要がある。

2 事業目的

・国際交流の機会を創出し、各国との協力・連携関係（パートナーシップ）を強化することで、長野県のグローバル化を推進する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①オリンピック・パラリンピックレガシーとしての中国との交流の強化、新たなグローバル人材の育成
 当初予算のとおり
- ②韓国との観光・経済交流促進、国際チャーター便の誘致
 当初予算のとおり
- ③国際交流員（CIR）を活用した県内での国際交流
 当初予算のとおり
- ④ウクライナ避難民の支援
 ・執行見込額の確定による減額
 ※その他の事業は当初予算のとおり
- ⑤G7外務大臣会合の開催
 当初予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	ジュニア選手交流競技数	競技	0	0	→	0	→	1	/	コロナ禍からの回復を見据え、安定的に1競技の実施を目指す	
②	国際交流員の派遣満足度	点	5	4.50	↓	4.79	↑	4.85	/	コロナ禍からの回復を見据え、更なる高満足度を目指す	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	該当なし										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額				合計		決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	(予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	82,861	263	263	83,124	42,739	/	6.5
R4年度	0	79,538	41,556	/	121,094	75,736	115,273	7.2
R3年度	0	285,264	△14,485	/	270,779	29,063	266,842	6.0

事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課
-----	--------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	国際化啓発推進事業費		228,983 千円	33,303 千円	予算現額 32,320 うち今回補正額 -2,305 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	国際関係パートナーシップ強化事業	直接	中国、韓国、米国等との連携を強化し、観光・経済分野での相互利益を創出するため、友好提携都市との交流事業を実施 ・国際交流リーダー育成 ・韓国江原道から職員や学生を招へい ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ 江原道招へい：1回、ミズーリ大学受入れ：1回		
2	中国・中南米との青年交流事業	直接	・中南米日系人社会及び友好都市の河北省との交流を担う人材を育成するため、青年・学生受入れや研修員派遣を行う 受入れ：1名（中南米）、5名（中国）		
3	通訳職員設置事業	直接	・海外業務や外国人県民への対応のため、県の国際関連業務の通訳及び外国語による資料の作成を行う 通訳翻訳件数：114件（英語）、78件（中国語）		
4	国際交流員設置事業	直接	・県民の国際交流の機運を醸成するため、教育機関や地域の講座等に国際交流員を派遣し、また自らイベントを企画する 派遣件数：190件		
5	国際交流推進事業	直接	・国際交流に係る事務費 ・海外の先進的な知見を得るため、グローバルNAGANO推進アドバイザーとのミーティングを行う ミーティング：6回		
6	ウクライナ避難民支援事業	補助金	・県内のウクライナ避難民への生活資金支給 （執行見込額の確定による減額） 支援金受給者：2名		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	河北省友好提携事業費		0 千円	67 千円	予算現額 5,373 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入れ 受入人数：1人		
2	長野県河北省友好提携40周年記念事業	直接 委託	友好提携40周年の節目を契機に知事が河北省を訪問し、各種記念行事への参加や今後の友好交流に関する会談を実施 40周年訪問団派遣：1回		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	海外県人会連携事業		1,832 千円	1,824 千円	予算現額 1,824 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	海外県人会運営費補助金	補助金	<p>本県出身者の移住先国である日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付</p> <p>ブラジル：1,600千円、アルゼンチン：200千円</p>		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	自治体国際化協会職員派遣		14,202 千円	17,454 千円	予算現額 11,829 うち今回 補正額 2,568 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	<p>（一財）自治体国際化協会の海外事務所に職員を派遣し、長期派遣研修を実施（特殊勤務手当が見込みを上回ったことによる増額）</p> <p>派遣職員：シンガポール事務所1名、クリア東京本部1名</p>		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	一般外事事務		25,762 千円	68,446 千円	予算現額 31,778 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	一般外事事務	直接	<p>県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、（一財）自治体国際化協会の海外事務所整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施</p> <p>分担金：26,000千円</p>		
2	G7外務大臣会合推進事業	直接 負担金	<p>・関係省庁との連絡・調整等のための事務的経費の支出</p> <p>・記念誌作成、医師・看護師派遣謝金支払い等のための負担金の支出</p> <p>開催期間：令和5年4月16日～18日</p>		